

第1回 くわしくあらわすじゆば

考え方

一つの文は、主語・述語を中心に、さまざまに「くわしくあらわすことば」で肉付けされながら組み立てられています。「くわしくしている」「くわしくされている」という関係が難しいようであれば、矢印(→)などで図示してあげるとよいでしょう。

③は少し難しいですが、「どんな」「だれが」といった言葉をヒントに考えてもらいましょう。

答え

- ① 20ページ参照
 ② 1 お月さま 2 スカート 3 海
 ③ 1 (どんな) きれいな (どのように) きらきらと (だれが) 母が (どうした) 作った
 ④ 1 (例) 白い 2 (例) おもしろい
 3 (例) かわいい

第2回 「。」、「、」を正しくつかおう

考え方

①・②では、一年生でも学習した句読点の基本がおさえられているかを確認してあげてください。また、③・④は少し難しいですが、読点(・)を打つ位置によって文の意味が変わることを意識させるとよいでしょう。

答え

- ① 1 イ 2 ア 3 イ
 ② 2 | ページ参照
 ③ 1 ア 2 イ 3 ア
 ④ 1 友だちは、わらいながら走ってきた弟をよび止めた。
 2 妹は心ばいそうに、出かけるぼくを見おくった。

第3回 方・角・直・万・走・止

考え方

「方」と「万」は形が似ているため、しっかりと区別するように指導してください。また、「方」は、「一・十・百・千・万」という数字のまとまりとして覚えておくといよいでしょう。

答え

- ① 方 ② 四角形 ③ 一万円 ④ 直す
 ⑤ 走る ⑥ 止まる ⑦ いっぽう ⑧ そうこう

やってみようの答え

- ① 西の方角。 ② 直角にまがる。
 ③ おにの角。 ④ つぎの角を右にまがる。

Z会 × ちびむすドリル

考える楽しさを体験しよう!



くわしくはこちら!

Z会の本



カッコいい小学生になろう